

別記
第1号様式(第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	令和2年7月16日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 届出者: 大阪府大阪市西区新町1-7-1 代理者: 京都府福知山市長田野町2丁目66-3	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 日本ピラー工業株式会社 届出者: 代表取締役社長 岩波 嘉信 代理者: 執行役員福知山事業所長 進元 広志

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001
適用範囲	日本ピラー工業株式会社 福知山事業所 その他工場一カ所
導入年月日	2002年 9月 3日
認証番号	JQA-EM7621
基本方針	環境理念に基づく新しい製品を提供するために、研究開発を進めています。その他事業活動と環境との調和を図るため、環境マネジメントシステムを確立し、環境負荷を減らすための継続的な改善と汚染の予防を図ります。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	令和1年度目標の一部 ①省エネルギーの推進: 前年度比1%昨年(原単位) ②排出物のリサイクル率を75%以上 ③環境配慮型製品の開発改良
目標を達成するための取組の内容	①省エネルギーの推進 ・各製造において、生産性向上と取組を行い省エネも実施。 ②排出物のリサイクル率75%以上 ・廃棄物の中から新たなリサイクル品の検討実施 ・各現場での分別教育実施による再徹底 ③環境配慮型製品の開発改良 ・客先の製品ニーズを確認し、長寿命且つ省エネルギー製品の 新商品、改良サンプルの提供。
目標を達成するための取組の進捗状況	ほぼ計画通りに進捗
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	①省エネルギーの推進 前年度比出荷高原単位約8.0%増 エネルギー使用量は、同量であったが、出荷高が約9.1%減少。 ②排出物のリサイクル率を75%以上 継続的にリサイクルを実施したが67.0%にとどまった。 ③環境配慮型製品の開発改良 長寿命且つ省エネルギーに貢献する製品に関して新製品・改良サンプルを提供実施
事業活動に係る法令の遵守の状況	・法規制への違反、行政からの指導は無かった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	前年度の活動評価を確認し年に1回見直し。 年度内においても必要に応じ見直しも実施。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。